

Zoom Up

全ての市立小・中学校でスタート 広がるコミュニティスクール

学校と保護者、地域が一体となって学校運営に取り組みコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が全ての市立小・中学校に導入されます。保護者や地域の皆さんが授業の補助や花壇の整備などに参加し、学校をサポート。学校と地域が協力し、子どもたちの健やかな成長を支えていきます。

市では、2014年に相川小・戸田小・相川中学校をコミュニティ・スクール（CS）のモデル校に指定し、取り組みをスタートしました。成果を検証しながら導入校を増やし、6月には県内19市で初となる全市立小・中学校への導入が完了します。

定めます（右下欄参照）。授業の補助をはじめ、校内の草刈りや美化清掃といった学びの場の環境整備、登下校時の見守りなど、活動は多岐にわたります。中学校では、地域の祭りや防災訓練に子どもたちが携わるなど、校外にも活動の場が広がっています。

もなった」と効果を実感しています。
地域と共に学校づくり

活動の充実には、学校の応援団となるボランティアの協力が欠かせません。スケジュールや活動内容は自分でも選べるため、無理なく参加できます。

学びの場の充実
CSの活動は、保護者・地域住民の代表、教職員で構成される各校の学校運営協議会が話し合いを基に独自に決

た戸田小学校の馬場良一校長は「CSの導入で、子どもたちの授業への理解が深まり、安心して学べる環境もつくることができている。地域の皆さんに学校のことを知ってもらおうきっかけに



保護者ボランティアが子どもたちの学びをサポート

子どもたちの未来のため

CSの取り組みは、学校の目標や教育ビジョン、課題を地域で共有することが始めの一步。そこから学校と地域が一体となって子どもたちを育む新しい教育がスタートします。

市では、未来を担う子どもたちのために、地域と共にある学校づくりを皆さんと共に進めていきます。

教育総務課 ☎25-29063

子育て世帯を応援

子育て中の保護者の家事や育児を支援します。

ほっとタイムクーポン券

家事や育児を手伝う「ほっとタイムサポーター」を利用できる券を無料で1枚配布します。

対象 市内在住で2018年4月1日以降に第1子を出産した世帯



ほっとタイムサポーターとは

自宅に訪問し、沐浴や授乳の補助の他、おむつ交換、食事の準備・片付け、洗濯など、育児や家事をサポートする有償ボランティアです。育児の相談に乗り、保護者の不安を解消する手助けをします。

和食の料理教室と食育講座

「食の大切さや安全を考える～選食力を身に付けよう」

子育てに役立つ講座を通し、保護者同士で交流を深めリフレッシュしませんか。

日時 7月11日、12時～16時 **場所** 厚木ガスショールーム「リセ」

対象 市内在住の未就学児の保護者 **定員** 20人 **費用** 2000円
※託児あり(1歳以上)。

子育て支援センターにある申込書(☎からダウンロード可)を直接または郵送、ファクス、Eメールで6月20日(必着)までに〒243-8511子育て支援センター・☎223-1684・☒2220@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

子育て支援センター ☎25-2922

図解 コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)

コミュニティ・スクールは、保護者や地域の皆さん、教職員が学校の運営方針や必要な支援について話し合い、学びの場を充実させる取り組みです。



ボランティア (保護者や地域住民・団体)	呼び掛け	協力
	学習支援 保護者が授業をサポート	環境支援 地域ボランティアが花壇を整備
	見守り 地域住民が子どもの安全を見守る	地域交流 子どもたちが地域住民と祭りを運営